

平成29年 2月10日

「SL冬の湿原号」牽引機関車の変更について

「SL冬の湿原号」で使用しておりますSL車両(C11-171号)の車輪に、運転できる基準を超える傷が、昨日(2/9)運行終了後の車両基地での検査で発見されました。理由は、ブレーキ時の滑走によるものと思われます。通常の車両の車輪(直径:800~860mm)であれば、札幌や函館の車両基地にある専用の旋盤で修繕を行いますが、SL車両の車輪(直径:1520mm)は特殊であり、車輪を本州にあるメーカーに送り、修繕を行う必要があります。そのため、「SL冬の湿原号」牽引車両につきましては、以下のとおり変更いたします。

牽引車両の変更により、SL車両での運転を楽しみにされていたお客様に深くお詫び申し上げます。

1. 変更内容

明日2月11日(土)以降、「SL冬の湿原号」にて使用しておりましたSL車両を、ディーゼル機関車に置き換えて運転します。

2. 運転日・運転時刻・車両編成

運転日、運転時刻、車両編成については、SL冬の湿原号と変更はありません。

◆運転日

2月11日(土)、12日(日)・16日(木)~19日(日)・23日(木)~26日(日)

◆運転時刻

上り：釧路発 11時06分、標茶着 12時35分

下り：標茶発 13時59分、釧路着 15時33分

※ 途中停車駅は、東釧路・釧路湿原・塘路・茅沼です。

※ 全車指定席です。既にお持ちの指定席変更はありません。

※ ディーゼル機関車牽引にて運転します。

※ 全車禁煙です。

※ 時刻・車両は予告なく変更となる場合があります。